

平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月31日

上場取引所 大

上場会社名 石垣食品株式会社
 コード番号 2901 URL <http://www.ishigakifoods.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石垣 裕義
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部経理課 課長 (氏名) 小西 一幸

TEL 03-3263-4444

四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	403	22.4	22	95.6	19	93.3	17	75.9
24年3月期第2四半期	329	2.8	11	—	10	744.3	10	103.0

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 18百万円 (64.2%) 24年3月期第2四半期 11百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	5.23	—
24年3月期第2四半期	2.98	—

(参考) 持分法投資損益 25年3月期第2四半期 — 百万円 24年3月期第2四半期 — 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	502	377	75.2	111.54
24年3月期	440	359	81.6	106.09

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 377百万円 24年3月期 359百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	1.20	1.20

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有
 本第2四半期決算短信と同時に、配当予想の修正に関するお知らせを公表しております。

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	692	20.3	23	369.2	20	185.9	18	234.8	5.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、2ページ【2. サマリー情報(その他)に関する事項】(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、2ページ【2. サマリー情報(その他)に関する事項】(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期2Q	3,390,000 株	24年3月期	3,390,000 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

25年3月期2Q	1,779 株	24年3月期	1,779 株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	3,388,221 株	24年3月期2Q	3,388,221 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施中です。

なお、この四半期決算短信は、同レビュー手続の対象外であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、当社が現時点で把握可能な情報から判断する一定の前提に基づいた見込みであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は今後様々な要因によって当社の見込みと異なるかもしれないことをご承知おきください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における当社グループの連結業績は、飲料事業、珍味事業とも増収増益となったことに加え、麦茶よりも利益率の高いごぼう茶、ビーフジャーキーの売上比率が高まったことから、売上高403百万円（前年同四半期比22.4%増）、営業利益22百万円（前年同四半期比95.6%増）、経常利益19百万円（前年同四半期比93.3%増）、四半期純利益17百万円（前年同四半期比75.9%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①飲料事業

主力の麦茶は他社商品との競争激化による、厳しい収益環境が続いた事に加え、春と梅雨明けに気温の低い日が続くなどシーズン前半の天候不順の影響を受け、当社製品に限らず今年は春夏商戦全般が不振だったことから、前年同期比11.6%の減収となりました。

一方、ごぼう茶はネットロコミやマスコミ報道などが追い風となり、リピーターも着実に増え商品として一定の地位を確保し、原料調達量の制約がある「ごぼうの皮部分」を主原料に使用しているため、受注に対応しきれない状態が通期で続くヒットとなり、健康茶全般を大幅な増収に引き上げたのみならず、麦茶の減収幅を大幅に上回る増収を見せました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高216百万円（前年同四半期比24.9%増）、営業利益38百万円（前年同四半期比79.9%増）となりました。

②珍味事業

ビーフジャーキーは、堅調な自社ブランド品に加え、OEM商品が駄菓子向けを中心に大幅に売上を伸ばして今期も増収が続きました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高181百万円（前年同四半期比24.9%増）、営業利益26百万円（前年同四半期比11.5%増）となりました。

③その他

だしのもと、業務用乾燥ナルトは前年同期並みの売上を確保したものの、業務用乾燥野菜は受注のない状態が昨夏以来続いており、収益が立たない状態が続いております。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高4百万円（前年同四半期比54.5%減）、営業利益0百万円（前年同四半期比31.7%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間末における総資産は502百万円（前連結会計年度末は440百万円）となり、負債は124百万円（前連結会計年度末は80百万円）となりました。純資産は377百万円（前連結会計年度末は359百万円）となり、自己資本比率は75.2%（前連結会計年度末は81.6%）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきまして、現時点では、平成24年10月23日発表の当社「業績予想の修正に関するお知らせ」に記載の内容から修正はございません。業績に影響を与える事象が明らかになり次第、適宜お知らせいたします。

なお上記の予想は、当社が現時点で把握可能な情報から判断する一定の前提に基づいた見込みであり、多分に不確定な要素を含んでおります。

実際の業績は今後様々な要因によって当社の見込みと異なるかもしれないことをご承知おきください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第2四半期において、重要な子会社の異動はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

棚卸資産の評価方法

当四半期連結会計期間末における棚卸高の算出に関して、実地棚卸を省略し前連結会計年度に係る実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法および棚卸資産の簿価切下げに関して収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(減価償却方法の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	105,000	98,323
受取手形及び売掛金	101,480	153,670
商品及び製品	45,333	52,637
原材料及び貯蔵品	17,761	28,664
その他	3,040	3,664
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	272,617	336,960
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	60,147	57,741
機械装置及び運搬具(純額)	14,074	18,150
土地	47,780	47,780
リース資産(純額)	1,426	713
その他(純額)	2,196	1,990
有形固定資産合計	125,625	126,375
無形固定資産		
リース資産	5,161	2,580
その他	14,619	14,622
無形固定資産合計	19,780	17,203
投資その他の資産		
投資有価証券	15,657	15,399
その他	6,595	6,540
投資その他の資産合計	22,253	21,939
固定資産合計	167,659	165,519
資産合計	440,276	502,479
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	39,965	65,491
リース債務	6,917	3,458
未払法人税等	2,671	2,844
賞与引当金	2,155	3,946
未払金	19,577	38,275
その他	8,136	9,205
流動負債合計	79,424	123,220
固定負債		
繰延税金負債	1,410	1,318
固定負債合計	1,410	1,318
負債合計	80,835	124,539

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	462,750	300,000
資本剰余金	328,450	53,293
利益剰余金	△416,012	39,646
自己株式	△782	△782
株主資本合計	374,404	392,156
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,548	2,381
為替換算調整勘定	△17,511	△16,599
その他の包括利益累計額合計	△14,963	△14,217
純資産合計	359,441	377,939
負債純資産合計	440,276	502,479

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
売上高	329,393	403,264
売上原価	185,458	235,140
売上総利益	143,934	168,123
販売費及び一般管理費	132,306	145,375
営業利益	11,628	22,748
営業外収益		
受取利息	69	109
受取配当金	164	178
雑収入	424	19
営業外収益合計	658	308
営業外費用		
為替差損	1,896	2,952
雑損失	56	130
営業外費用合計	1,953	3,082
経常利益	10,333	19,973
税金等調整前四半期純利益	10,333	19,973
法人税、住民税及び事業税	243	2,221
法人税等合計	243	2,221
少数株主損益調整前四半期純利益	10,090	17,751
四半期純利益	10,090	17,751

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	10,090	17,751
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	863	△166
為替換算調整勘定	309	912
その他の包括利益合計	1,172	746
四半期包括利益	11,262	18,498
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	11,262	18,498
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は平成24年6月28日付で、欠損填補のため、資本金、資本準備金及び利益準備金の額の減少並びに剰余金の処分を行っております。この結果、当第2四半期連結会計期間末における資本金が300,000千円、資本剰余金が53,293千円、利益剰余金が39,646千円となっております。